

～ All for one, One for all. ～



光の家

THE LIGHT HOUSE FOR THE BLIND

視覚障害者総合福祉施設
東京光の家会報

— 224 号 —

2023 年 11 月 10 日発行

よくよくあなたがたに言っておく。わたしの言葉を聞いて、わたしをつかわされたかたを信じる者は、永遠の命を受け、またさばかれることがなく、死から命に移っているのである。

ヨハネによる福音書
第五章 二四節

しかし、これらのことを書いたのは、あなたがたがイエスは神の子キリストであると信じるためであり、また、そう信じて、イエスの名によって命を得るためである。

ヨハネによる福音書
第二〇章 三二節



2023 愛のサウンドフェスティバル 2023.9.23 (ひの煉瓦ホール)

巻頭言

冷気一段と強まり、いよいよ秋も深まって参りました。

今回、東京光の家が大切にしている光バンドの愛のサウンドフェスティバルとチャリティーバザーを特集しました。光バンドは結成三十五周年を迎え、捧げるサウンド地域を結ぶをテーマに行いました。また、バザーも地域の皆様のお陰で大盛況のうちに終わる事ができました。

そして外部寄稿ではこの度、東京光の家保護者会の新しい小沼新会長にご寄稿頂きました。バザーが保護者会においても保護者コーナーの出店に伴い、結束力を高める大変重要なイベントであるとの事でした。また、利用者の笑顔が保護者の願いであること知り、改めて東京光の家の基本理念である「安心と安全と希望」生活には喜びをしっかりと実現していかなければならないと感じました。

(理事長 石渡 健太郎)

利用者の笑顔のために

東京光の家保護者会 会長 小沼富士子



小沼会長

このたび東京光の家保護者会会長を務めさせていただく事になりました小沼富士子と申します。前会長の船橋様から次期会長とお話しがあり、正直すごく悩み、すぐにはお返事ができなく、でも私にも何かお役に立つ事があるのではと思い、お引き受けする事にしました。

理事長、職員の皆様、支援者の皆様、諸先輩方のご指導を頂きながら、自分のできることから務めさせて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

今、栄光園で義姉の京子がお

世話になっております。主人と結婚して三十年、その前は福祉のことは全くというくらい関わりが無く、自由気ままに生活をしてきました。初めて義姉と会った時は不安でした。義父からいろいろ聞いてはいましたが、正直大丈夫かなとの思いもありました。その頃は義父も健在でしたが、十七年前に他界してからは、私が光の家に行くこととなり、不安ばかりで悩んだこともありましたが。義姉にどう接して良いのか分からず、そんな時知人から、障害者だからと特別扱いしない。健常者と障害者を区別せず、障害も一つの個性、出来ることをして、おしゃべりをして過ごせば良いのではとのアドバイスを受け、義姉が帰ってきた時は、園での生活、仕事、行事の話をよくしてくれます。

私も少しずつですが、悩む事なく接する事が出来る様になりました。今ではご近所の方も実の姉妹だと思っているようです。

私たち保護者会の一大イベントは、チャリティーバザーです。地域の方々に光の家を知って貰うイベントであり、各園の保護者との交流の場でもあります。私もこのバザーで光の家を知ることができ、とても大事なイベントです。でも私にとってはもっとと大事な喜びがあります。それは利用者の笑顔です。笑顔は私にとってはパワーです。

利用者の笑顔は皆を幸せにし、パワーをくれます。今回会長を引き受けたのも、笑顔を見ていたいからなのかも知れませんね。東京光の家の基本理念は「安心と安全と希望」生活には喜びを」とあります。これは保護者にとっては一番の願いだと思えます。初めて作業所を見学した時は本当に驚き、想像していた以上に一人ひとりがしっかり仕事を

して、職員の方々もあまり手を出さことなく自分のやるべき事は自分で行うという思いが伝わって、これも職員のみなさんが一人ひとりの力を理解して頂いているのだと実感いたしました。

光バンドコンサート、クリスマス会、作品展、一年の納めの会などを見ても、利用者が自分の持つ力を出していることがよくわかります。これも基本理念そのものです。安心で安全の生活、そして希望あふれる生活、何かをやり遂げる喜び、これらは職員の皆様のおかげです。感謝しかありません。保護者会は、光の家に協力をしていきたいと思えます。支援者の皆様、地域の方々に守られ支えられています。これから一層のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。最後に、チャリティーバザーが無事開催され、保護者コーナーにも多くのお客様にご来場頂きました。ありがとうございました。

第46回

チャリティーバザー

一〇月六日（金）利用者向け販売
一〇月九日（月）一般向け販売

会場

光の家ワーク
プレイセンター
（旧伊勢丹倉庫）



新型コロナウイルスも五類に移行し、世の中はコロナ前の状況に戻りつつある中、第四十六回チャリティーバザーを開催しました。

今年で光の家ワークプレイセンター（旧伊勢丹倉庫）での開

催も四回目（四年目）になります。今回も、光の家の利用者と一般のお客様の開催日を分けて行いました。前回より復活した、保護者会の売り場、また、ボランティアの方々にもご協力いただき、盛大に開催することが出来

ました。
今年も地域の方からいただいた提供品を地域の方に買っただけ、SDGsにも繋がる「チャリティーバザー」でした。開催後に「ガレージセール」を五日間行いました。

おかげさまで五〇〇万円を超える売り上げがありました。ご協力ありがとうございました。



開場待ちの様子



入場の様子



新作バザー
ピザ調理の様子

保護者コーナー



利用者バザーの様子



バザー会場全体



墓石に刻まれた「神は愛なり」を指で触れる利用者

今年の夏もとても暑く、九月に入っても暑さが収まる気配がありませんでしたが、この日は若干ではありますが、秋の気配を感じながら、各施設代表の利用者・職員が故人を偲びました。

（墓参）

田中先生夫妻を偲ぶ会

令和五年九月二十七日（水）



2023 光バンド チャリティコンサート
愛のサウンドフェスティバル



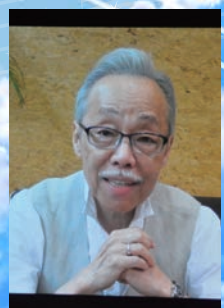
35周年
光バンド結成35周年

捧げるサウンド

✂ 地域を結ぶ ✂



2023.9.23 SAT ひの煉瓦ホール [日野市民会館]





光バンド

「愛のサウンドフェスティバル」 実施のご報告

今年度の愛のサウンドフェスティバルは、光バンド結成三十五周年で、「捧げるサウンド〜地域を結ぶ〜」と題して行われました。コロナ禍前の状況に向かって復興が進んでいますが、今こそ地域の繋がりを見つめ直し、地域の方々との繋がりの大切さを再確認しようという思いを込め、ひの煉瓦ホール（日野市民会館）にて開催いたしました。

第一部では、光の家の最寄りの小学校で、全日本合唱コンクール等でも優秀な成績を収められている旭が丘小学校合唱団をゲストに迎え、光バンドとの共演を行うことができました。

第二部では、光バンドリーダーの高橋正秋さんに日頃より民謡を教えて頂いている藤本夕照先生をはじめとした夕照会の皆様に出演頂き、こちらも光バンドとの共演を果たすことができました。会場には、今年も日野市の大坪市長をはじめ、日野市役所の皆様も多く駆けつけてくださり、お祝いの言葉を頂戴することができました。

この演奏会の売上げの一部を、地域福祉に役立てていただくために、日野市社会福祉協議会に寄附させていただきました。

愛のサウンド後援会の皆様、関係者の皆様、今年もご支援、ご協力ありがとうございました。お陰様で今回も来場の皆様にご満足頂ける演奏会が開催できたのではないかと感じております。東京光の家職員一同、心より感謝申し上げます。



スリランカのダンスの衣装を着たイスルさんと



東京ドームの大勢の観客にびっくり！



スリランカより暑かった夏祭り

全国社会福祉協議会アジア社会福祉従事者研修で、スリランカ出身のイスルさんが、約一か月光の家で研修されました。各施設一週間の研修でしたが、最終日の発表の際には、それぞれの施設の特徴を理解し、研修されて

いたことがよくわかりました。また、自国でダンス講師として勤めているとのことで、利用者の前でも披露してくださいました。煌びやかな衣装を見て、皆さん大喜びでした。



全社協アジア社会福祉従事者研修

令和五年七月十八日(火)～八月三十日(水)

研修場所…東京光の家



就労ホームの利用者と一緒に軽作業

将来、保育の仕事を目指している学生が光の家で実習を行いました。一週間という期間でしたが、利用者への支援方法や施設の現状を考えること等を目的に、多くの社会経験をしていただきました。初日は緊張の様子でしたが、すぐに笑顔も見られるようになりました。この体験を今後に生かしていただければと思います。

フェリシアこども短期大学実習

令和五年八月二十八日(月)～九月十一日(月)

九月十一日(月)



作品を共同製作しました

新生園では日本社会事業大学からの実習生を受け入れました。社会福祉士の国家資格を取る為の実習ですが、実習期間を通して、多くの利用者・職員と出会い、講義では学ぶことのできない経験を得る機会となったのではいでしょうか。今後の活躍を期待しています。

日本社会事業大学からの実習

令和五年九月四日(月)～十月十三日(金)

十月十三日(金)

光の家栄光園 一泊旅行

令和五年十月十九日(木)～二十日(金)
令和五年十月二十六日(木)～二十七日(金)

群馬県方面



今年も皆さんが楽しみにしていた一泊旅行が行われました。

行先を絞ってみました。

群馬の北部、沼田～水上、川場村へと足を延ばし、秋の山間の風情を楽しんできました。

秋シーズンに入り、リンゴ狩りと、温泉を中心とした旅程となりました。

従来栄光園の旅行では、日程一杯の体験ができるよう、様々な場所を巡るのが通例でしたが、今年は時間的にも宿で過ごす時間を増やしたり、

ゆとりを持ってお土産探しも出来るようにして、のんびりとした時間を過ごしてもらえような工夫もしてみました。

水上温泉の滞在先は源泉を四本も持つっており、その源泉はかけ流し、加水無しのとてもいいお風呂が楽しめました。

日々の作業や日常の生活を、しばし離れることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。



豪華な夕食に舌つづみ♪



リンゴ最高!!



参加した皆さんは、一様に旅の風情を満喫し、仕事への活力を得ることができました。

光の家鍼灸 マッサージホーム

真心をこめた施術で、皆さまの健康に奉仕させて頂きます。

受付時間 (電話予約制)
午前九時～午後七時半

定休日 毎週水曜日

電話

〇四二(五八二)七二〇九

料金

はり 四、〇〇〇円

マッサージ 三〇分 二、五〇〇円

七〇分 三、八〇〇円

一〇〇分 五、〇〇〇円

毎月1日はサービスデー、500円割引



毎月1日はサービスデー、500円割引

寄付者名簿

令和五年七月二十六日～

令和五年十月十七日

浅石常勝様 メロン 一〇玉

河村正様 スポーツドリンク 三十本

島田英樹様 梨 四五个

井川幸雄様 梨 八四个

米倉清治様 精米 八四kg

佐藤しげ井様 枝豆、たたちか豆 五kg

長島佳史様 シヤインマスカット 一〇房

秋山妙子様 フルーツゼリー 六〇個

小園江春江様 さつまいも 五七kg

坂本武様 かぼす 七一個



※紙面の写真は、すべてご本人の許可を得て掲載させて頂きました。

合同自治会夏祭り

令和五年八月二十六日(土)
旭が丘東公園



旭が丘
第一自治会
第二自治会
富士見自治会

東京光の家がある日野市旭が丘一丁目にある三つの自治会「一丁目第一自治会」「一丁目第二自治会」「富士見自治会」が合同で夏祭りを開催し、光の家からも多くの利用者が参加しました。

会場となった旭が丘東公園は、今年七月二十九日に東京光の家の夏祭り「旭が丘ふれあい夏祭り」が四年ぶりに開催された場所でもあります。

旭が丘東公園は東京光の家の目の前にあり、当日は多くの光の家利用者が参加し、地域の方々と大いに交流を楽しむことが出来ました。

日野市旭が丘一丁目の三つの自治会が合同で夏祭りを開催す



地元のヒーローも参戦!



たくさん取ったよ!



祭りの終わりは花火!

令和五年度

東京救護施設合同 レクリエーション大会

令和五年十月十九日(木)

会場…多摩障害者スポーツセンター

センター

コロナウイルスの影響で開催が中止となっていましたでしたが、今年回数ぶりに東京都内にある救護施設の利用者・職員が直接顔を合わせて行事を開催することが出来ました。

参加した利用者は個人種目のボウリングや全体競技の後ろ向き玉入れなどに参加し、他施設の利用者との久しぶりの交流の機会となりました。



後ろ向きに玉入れはむずかしい!

光バンド演奏活動

第四回チャリティー音楽祭

スーパライブ2023に参加

令和五年十月二十一日(土)

於…千葉市美浜文化ホール

昨年初出演となった「チャリティー音楽祭スーパライブ」に、今年も光バンドが参加し、五名がステージに立ちました。

谷村新司さんから頂いた「今を生きて」を含む三曲を披露し、多くの拍手を頂きました。



光バンドの熱演

発

行 一九一〇〇六五

東京都日野市旭が丘一七

社会福祉法人 東京光の家

電話 〇四二(五八二)二三四〇

FAX 〇四二(五八二)九五六八